

港湾内における海水モニタリングの状況 (H25年の最高値と直近の比較)

海側遮水壁

シルトフェンス

『最高値』→『直近(10/16-10/24採取)』の順、単位(ベクレル/リットル)、検出限界値未満以下の場合にはND(検出限界値)と表記

出典:東京電力ホームページ福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果 <http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

セシウム-134	: 3.3 (H25/10/17) → 0.35	1/9以下
セシウム-137	: 9.0 (H25/10/17) → 2.8	1/3以下
全ベータ	: 74 (H25/ 8/19) → ND(16)	1/4以下
トリチウム	: 67 (H25/ 8/19) → ND(1.9)	1/30以下

セシウム-134	: ND(0.61)	
セシウム-137	: 3.6	
全ベータ	: 23	
トリチウム	: 6.1	※

セシウム-134	: 3.3 (H25/12/24) → ND(0.59)	1/5以下
セシウム-137	: 7.3 (H25/10/11) → 2.1	1/3以下
全ベータ	: 69 (H25/ 8/19) → 16	1/4以下
トリチウム	: 68 (H25/ 8/19) → ND(1.5)	1/40以下

セシウム-134	: 4.4 (H25/12/24) → 0.47	1/9以下
セシウム-137	: 10 (H25/12/24) → 3.7	1/2以下
全ベータ	: 60 (H25/ 7/ 4) → 18	1/3以下
トリチウム	: 59 (H25/ 8/19) → ND(1.9)	1/30以下

セシウム-134	: 3.5 (H25/10/17) → ND(0.31)	1/10以下
セシウム-137	: 7.8 (H25/10/17) → 1.6	1/4以下
全ベータ	: 79 (H25/ 8/19) → 20	1/3以下
トリチウム	: 60 (H25/ 8/19) → 2.1	1/20以下

セシウム-134	: 5.0 (H25/12/2) → ND(0.25)	1/20以下
セシウム-137	: 8.4 (H25/12/2) → 2.4	1/3以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19) → 17	1/4以下
トリチウム	: 52 (H25/8/19) → ND(1.9)	1/20以下

セシウム-134	: 32 (H25/10/11) → 1.4	1/20以下
セシウム-137	: 73 (H25/10/11) → 14	1/5以下
全ベータ	: 320 (H25/ 8/12) → 50	1/6以下
トリチウム	: 510 (H25/ 9/ 2) → 29	1/10以下

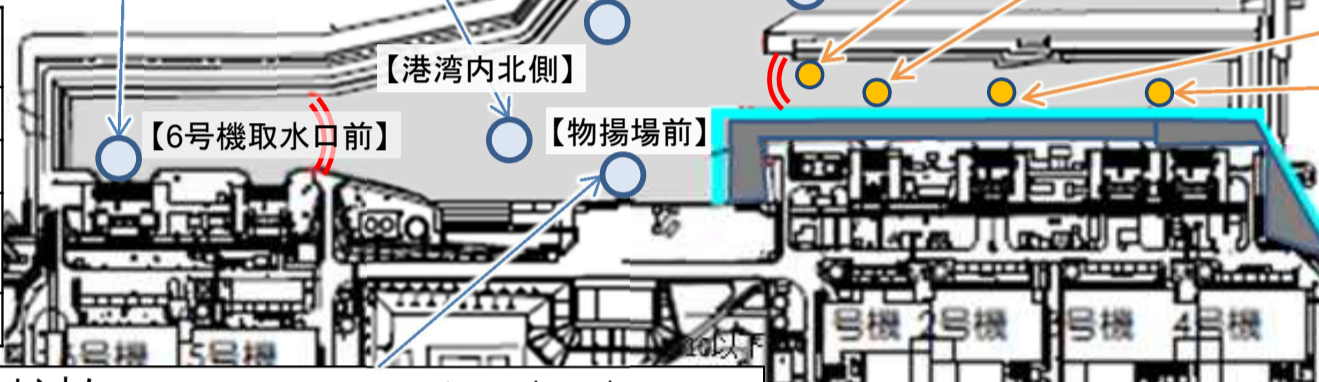
シルトフェンスの位置変更により、H29.2.11から試料採取地点を南に50m移動

セシウム-134	: 2.8 (H25/12/2) → ND(0.39)	1/7以下
セシウム-137	: 5.8 (H25/12/2) → 0.66	1/8以下
全ベータ	: 46 (H25/8/19) → ND(15)	1/3以下
トリチウム	: 24 (H25/8/19) → ND(2.7)	1/8以下

セシウム-134	: 1.6	
セシウム-137	: 13	
全ベータ	: 33	
トリチウム	: 37	※

セシウム-134	: 1.3	
セシウム-137	: 13	
全ベータ	: 54	
トリチウム	: 36	※

	法定濃度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万



セシウム-134	: 1.0	
セシウム-137	: 14	
全ベータ	: 53	
トリチウム	: 42	※

※のモニタリングはH26年3月以降開始
海側遮水壁の内側は埋め立てによりモニタリング終了

セシウム-134	: 5.3 (H25/8/ 5) → ND(0.46)	1/10以下
セシウム-137	: 8.6 (H25/8/ 5) → 2.4	1/3以下
全ベータ	: 40 (H25/7/ 3) → 15	1/2以下
トリチウム	: 340 (H25/6/26) → 3.6	1/90以下

注: 海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40(12ベクレル/リットル程度)によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

H29年10月25日までの東電データまとめ

港湾外近傍における海水モニタリングの状況 (H25年の最高値と直近の比較)

(直近値)

10/16 - 10/24採取)

単位(ベクレル/リットル)、検出限界値未満の場合にはNDと表記し、()内は検出限界値、ND(H25)はH25年中継続してND

	法定濃度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

【港湾口北東側(沖合1km)】

セシウム-134	: ND (H25) → ND(0.77)	
セシウム-137	: ND (H25) → ND(0.58)	
全ベータ	: ND (H25) → ND(16)	
トリチウム	: ND (H25) → ND(1.7)	

【港湾口東側(沖合1km)】

セシウム-134	: ND (H25) → ND(0.70)	
セシウム-137	: 1.6 (H25/10/18) → ND(0.52)	1/3以下
全ベータ	: ND (H25) → ND(16)	
トリチウム	: 6.4 (H25/10/18) → ND(1.7)	1/3以下

【港湾口南東側(沖合1km)】

セシウム-134	: ND (H25) → ND(0.65)	
セシウム-137	: ND (H25) → ND(0.60)	
全ベータ	: ND (H25) → ND(16)	
トリチウム	: ND (H25) → ND(1.7)	

セシウム-134	: ND (H25) → ND(0.72)	
セシウム-137	: ND (H25) → ND(0.57)	
全ベータ	: ND (H25) → ND(16)	
トリチウム	: 4.7 (H25/8/18) → ND(1.7)	1/2以下

【北防波堤北側(沖合0.5km)】

セシウム-134	: 1.8 (H25/ 6/21) → ND(0.61)	1/2以下
セシウム-137	: 4.5 (H25/ 3/17) → ND(0.64)	1/7以下
全ベータ	: 12 (H25/12/23) → 8.2	
トリチウム	: 8.6 (H25/ 6/26) → ND(1.5)	1/5以下

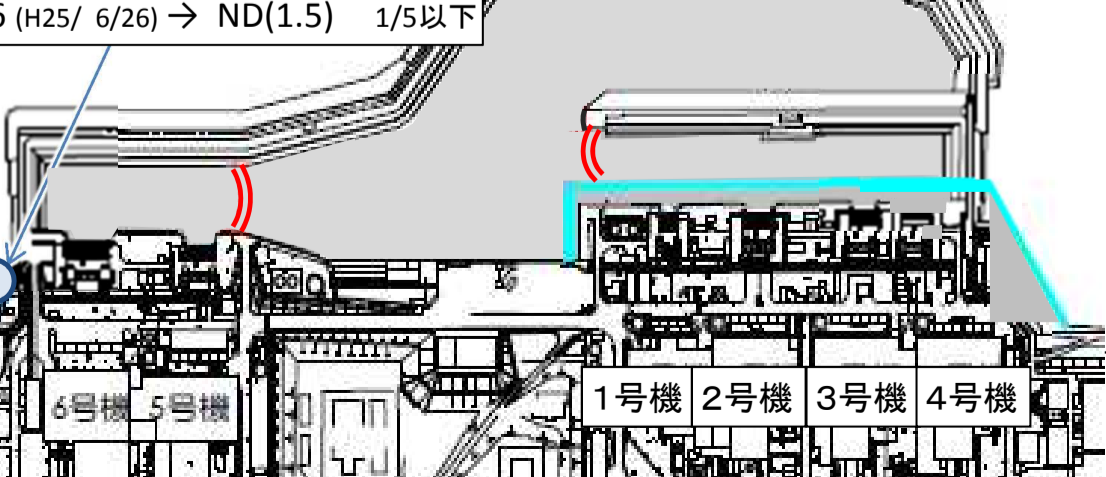
【港湾口】

セシウム-134	: 3.3 (H25/12/24) → ND(0.59)	1/5以下
セシウム-137	: 7.3 (H25/10/11) → 2.1	1/3以下
全ベータ	: 69 (H25/ 8/19) → 16	1/4以下
トリチウム	: 68 (H25/ 8/19) → ND(1.5)	1/40以下

【南防波堤南側(沖合0.5km)】

セシウム-134	: ND (H25) → ND(0.77)	
セシウム-137	: ND (H25) → ND(0.59)	
全ベータ	: ND (H25) → ND(16)	
トリチウム	: ND (H25) → ND(1.7)	

注: 海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40(12ベクレル/リットル程度)によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる



セシウム-134	: ND (H25) → ND(0.74)	
セシウム-137	: 3.0 (H25/ 7/15) → ND(0.71)	1/4以下
全ベータ	: 15 (H25/12/23) → 12	
トリチウム	: 1.9 (H25/11/25) → ND(1.6)	

【南放水口付近】注: H28年台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1~4号機放水口から南側に約330mの地点で採取。さらに、H29.1.27から1~4号機放水口から南側に約280mの地点で採取。

H29年10月25日までの東電データまとめ

出典:東京電力ホームページ 福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果 <http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>